第三種郵便物認可　新聞定價一カ月60円 一部賣3円〔月曜休刊〕　磐城日日　昭和27年（1952年）6月10日（火曜日）　【第549号】

磐城日日

發行所
磐城日日新聞社
福島縣小名浜町渚廻51
電話代表387番
振替仙台31,355番
編集兼發行人 長瀬芳郎

印刷ノ御用命ハ
長瀬印刷所へ
事務用印刷物
廣告・チラシ

決勝で平商と熱戦
小名高宮下投手の怪腕
二十二インニング連投
十一日に淺貝で再試合

縣高校野球連盟石城地區主催常磐炭礦行事部後援による高校地區大会は七八の兩日湯本淺貝球場及び平市磐高グラウンドに於いて開催、出場校は磐高、平工、平商、四倉、内郷、湯本、小名浜、磐農の八校であつた第一日磐高グラウンドに於ては平商と平工、淺貝球場は小名浜、四倉が残り、八日午前十時より小名浜對四倉の準決勝が淺貝球場に於いて行われた

▽準決勝

小名　002　100　201―6
四倉　111　010　010―5

	打	安	三	四	投	捕
小	37	8	7	3	宮下、小野	吉田
四	32	6	6	10	安部、長谷川	馬目

二塁打＝大江（小）安部（四）

▽決勝

小名　000　000　000　000　0―0
平商　000　000　000　000　0―0

	打	安	三	四	投	捕
小	45	6	7	3	宮下	吉田
平	43	4	10	5	佐藤、堀川	吉川

二塁打＝小野（小）伊藤（小）

「評」小名濱は第二投手をマウンドに送り余裕のあるところをみせたがコントロール悪くカウントを整えんとする好球をたゝかれて二点を先取され、自ら苦しんでいた、変つた宮下投手もクサイところをつく投球がきまらずドロップの切れ味も前日のような威力がなかつた、その上選手全体も何時でも勝てるというような氣分で四倉を呑んでいたところ熟源に食い下がられてシーソーゲームを演じ九回に馬目の二塁打をものにして一点を勝越し四倉を降したが、得点に表われた程の緊迫した試合ではなく小名浜が力をセーブして樂に戦つていたことはありありと伺われた

次いで行われた平工対平商の一戦も平工が二回に敵のフイルデイングの悪いのに乗じ一挙五点、更に三回にも三点を追加して八点の大量得点を擧げ試合決定したかと思われたが平工は布施をマウンドに送り以後得点をゆるさず打棒にものをいわせて着々と得点して延長戦に待つていたが十一回遂に平商の軍門に降つた

決勝戦は午後四時より開始され小名浜の宮下、平工のサウスポウ佐藤の投手戦となり再参迎えたチヤンスも好守備にはばまれて得点することが出来ず延々十三合に及ぶも雌雄決せず日没のためドロンゲームとなつた、再試合は十一日午後二時より湯本淺貝球場に於いて行う予定

【評】試合は決勝戦にふさわしい大熱戦となり兩軍投手はバツクの好守備にまもられて再度おそわれたピンチを切り抜け延長十三回、日没のため0―0の引分再試合となつたが総体的にみて小名濱が押していた、小名浜の宮下投手は四倉戦とは見違える程の好投を示しドロツプもよく決まり三振十個を奪つた、打撃もいゝ当りをみせたが野手の正面をついていた、たゞ惜しまれるのは七回表に於いてトツプの伊藤がヒツトを放つて塁に出てワンダンランナー三塁のチヤンスのとき大江のライトフライに本塁をつかなかつたことである、平商は九回小名浜のトツプ伊藤が左中間を破る二塁打を放つに当り堀川をマウンドに送つて後續打者を凡打に打取り辛くもピンチを切抜けた投手の交代は圖にあたつたもので、もし佐藤に連投させていたならとの試合は決定していたかも知れない

今年の小名浜はチームによくまとまりがあり宮下の好投と相まつて來る再試合には充分期待がもてる

不入りの平競輪
無料バスもガラアキ

六月平競輪第一日は好天氣と土曜日という好條件に惠まれたにも拘らず、車券總賣上高は三百六十八万八千八百円で本年以來最低の金額を示し續く日曜日も四百六十一万五千八百円と僅かに上廻つたゞけで今期成績は六日間を通じ二千万円には達せぬものとみられ赤字決算が早くも憂慮されている、最大の原因は農繁期で近郊からの客足が完全に止まつたゝめと見られ、驛前から競輪場えの無料バスのガラ空きの状態である

教組石城支部の委員會

來る十四日午前十時から平二小で石城教組支部委員會を開き郡下支部委員百三名が集合して、今次斗争の反省／支部年間行事の討議を行う

小浜支部長療養所訪問

縣教組石城支部小浜支部長は郡下三十名にのぼる結核休業休職職員中十二名が國立須賀川療養所に收容されておるので、十二日同療養所を訪問、見舞激勵旁々完全治癒者に對する復職等連絡協議する

天氣豫報 10

「本日」北のち北西の風一時稍強く朝の中は未だ曇勝の天氣でしよう「海上」北東の風が強く時化模様ですが午後から次第に穏かになつて來ます

魚菜市況 9

【小名濱中央青果市場】玉菜六〜一四人蔘五〇さや豆四一〜六〇むき豆七八〜一〇〇胡瓜四〜一〇馬鈴薯二五〜三五大根一〇〜二五ほうれん草二〇〜七一竹の子三五〜七〇いちご四二〇グリンピース八〇〜九一卵八、二〇〜九

【小名浜魚市場】めじ一九〇中めじ二八〇大めじ四〇〇

論文
小名濱地方の振興策について ③
砂押 與一

二、漁業振興の問題

之に就いては別種論文「商工漁業界今後の発展策について」で、多角的に論じてゆく人があるであろうから筆者は簡單にその一、二に就いて述べるに留める

①経営実態の把握について

此の経営如何が漁業振興の基本的要件であるから諸々の理論はこの礎石の上に構築される可きであると言う事が出來る、従來の経営方法はたゞ勘によるところの非科學的方法で收支の均衡をにらむ事なしに、その場しのぎの行き方と言つても必ずしも言い過ぎではないであろう、とうした行き方は誠に危険な経営方法であると申さねばならない今迄の社會通念と経済機構のもとではそれでも何とか曲りなりにもやつて来られたのであるが、今後はどうしても科学的な経営方法を採用してゆかねば必ず行詰つて了う、即ち健全なる経営に於いて始めて金融の道が開けるという事になるからである、自分の営業の損益に關してその実態を正確に把握しているという漁業家は甚だ尠いように見うけられる、併し今後は何業によらず数学を離れての経営は成り立たないので第一に毎月の收支表を作る事をおすゝめする そうすると半ケ年又は一ケ年を通算することによつて損益の分岐点を大凡乍ら測定することが出來るし、それによつて経営の合理化が採り上げられよう、確たる根據もなくるたゞ税金が餘り高すぎ等と言つてもそれは通らない、斯業の危険率合からみて萬ヶ一の事態に備える爲にも、科学に立脚した経営方法を確立することが先決條件でなければなるまい

②船主各位のより緊急なる提携協同について

個人の力では最早科学に順應することは困難な時期に直面している、即ち今後の漁撈にとつて従来の漁獲方法の上に更に方向探知器、魚群探知器、音響水深器等々それ等の利用が不可欠になつてくるであろう、故に最新の機器の協同購入によつて漁獲を擧げ、共にその利益を頒ち合うという行き方も漁業家の心せねばならぬ問題であると考える

③製品の向上化

品質の向上を圖ることは製造業者にとつて不可欠の條件である、どんな品物でも出せば捌ける時代は既に遠い、競争の酷しさに打ち克つ爲にはどうしても優秀品を廉價に提供できなければならない

三、幹線道路のコンクリート舗装化

文化の水準及び産業の興隆を規定するものは実に道路の舗装をおいて他にない、漁業最盛期には一日数百台のトラックを往復し、常磐旅客バスが三十分毎に往復している小名濱、泉間の道路は早急にコンクリート舗装化を必要とする、之によつて民生に寄與するところ甚だ大なるものがあるは言を要しない

四、觀光地宣傳の創意工夫

當地方の海岸は遠淺にして海水浴場に適し背後農村炭礦方面は勿論遠く縣内中通り方面からも夏季避暑客が連日砂濱を埋める、此の頃日ともなれば例年の港祭りが盛大に擧行されるのであるが、此の行事も毎年同一趣向で唯機械的に開催されるとしたならば又平凡なものに墮せざるを得ない、そとで毎年多少づゝ趣向を變えると共に他面当地方獨特の持ち味を生かすよう十分留意すべきである 昨年は小名浜PTA連合會主催のもとに簡易水族館が開催せられて非常な人氣を博したことは記憶に新しい、之も昨年丈で尻切れ蜻蛉にならぬ様商工會町當局の協力のもとに、営利本位でない海洋博覧会等と共に例年續けて貰いたい、当地方ユニツクな呼び物の一つとなるであろう事は疑いない 尚茲で一言附け加えて置きたいことは之等觀光客に對しては飽く迄客扱いをていねいにし例年自づと足が向くように努めるべきである、又當地方を象徴するような名産品の創案を忘れてはならない簡單なもので良い兎に角当地方を特に印象づけるような名産品の創作とそ一〇〇パーセントの宣傳効果を擧げる事を強調したい

五、工場の誘致

地方振興に大きく關與するものとして勢い工場誘致の手を休めてはならない、地方産業の興隆を除いて地方振展はあり得ないからである、玆にも又必然的に誘致競争が演ぜられる事になるが要は客觀的な（経営者の側に立つて）考えのもとに冷静に運動を展開せねばならない、即ち経営者は飽く迄利潤を前提條件とするものであるが故に、結局は利益のよくあがるところに落ちつく事を認識して慎重な調査のもとに積極的な仂きかけを必要とする、相当複雑な課題の一つではあるが之が誘致に成功すれば地方の進展は疑うべくもない

環境に惠まれた閑靜な！

お電話ですぐお迎えに參ります
日本國有鐵道推薦 日本交通公社協定 旅館 小瀧 福島縣小名浜港 電話103番

★6月10日★
時の記念日
松原時計店 小名浜町 電話二八三番
専門店加盟店 内山時計店 小名濱町 電話一七三番
菅野時計店 小名浜町

効めで賣れる
外用コルマン
運動痛、神經痛、リヨウマチス、肩のとり
打身、くぢき、アセモ
二、三回の使用で樂になる新薬注射薬
虫下しなら
マルヰ藥房 小名浜町西町 電話一一五番

11日12日上映
ラヂオでオナヂミの三太物語映畫化!!
花荻先生と三太 山田、宇野、瀧沢
羅生門 三船、京、池部
堂々二本立上映
植田館

【1】 日刊（除月曜） 昭和25年10月6日 第三種郵便物認可 昭和26年7月19日 運輸省特別承認扱第684號
磐城日日 昭和27年（1952）6月10日（火曜日） 第549号

吏員間でも爪弾き 高慢な根本金平

錦町役場の公金横領

錦町庶務主任根本金平（四二）の公金費消問題は拾万円内外と發表されているが、平素の生活狀態の豪華な点など洞察するに庶務主任の地位を利用して相当に悪辣な搾取をなし、純朴な農民に迷惑をかけているものも多々あるものゝ如く、町民の間には自治署在置当時よりその非行が流布されていた、根本は高慢な半面金錢を湯水の如くまきちらして自分の非行をカムフラージしていたものと思われるが、其の輕擧は却つて吏員間の鼻つまみとなり最近は相手にするものもなかつたというばかりでなく遂に公文書偽造、詐欺横領容疑として植田地區署に検挙されて取調を受けているが、明らかになつた次の六件以外にも余罪はあるものとみられている

一、小川用水堰の直営業費拳廿五万円の内一万円横領
二、町村会事務局に依頼した小作契約書用紙代四千四百円横領
三、選擧違反防止運動資金二万円横領
四、吏員間の親睦会費二万五千円横領
五、中學校建築に際し請負人金成泰三氏より一万圓の贈與を受く
六、公文書を偽造して九千八百円を横領

これについて高木町長は次のように語つた

町として部下の監督不行届の点申譯ないと思つている、この事件も根本單獨の行爲であり他の吏員には波及しないと思う、役場としても警察と協力して徹底的に取調べたいと思う

ので玉川地區署長を訪ね内容を伺つたところしば／＼投書があつたが内容は事実であつた投書したものは相當突込んで根本の非行を知つているものらしいとのことである、自分は機会を見て本人に逢い依願退職の手續をとらせたいと思つているが本人に対しては何んとか更生の道を開いてやりたいと思う

全小名浜敗る

優勝は呉羽と常磐内郷

七、八の両日平市営球場並びに小名浜水素球場において行なわれた天皇杯爭奪野球石城地區予選は十九チームの各地強豪の熱戦が繰り展げられ優勝候補の呼聲もあつた全小名濱は第一回に日目電話中繼所を一〇A～四で輕くしりぞけ、第二日目本大会の本命常磐内郷礦と熱戦を展開、惜しくも六～二で惜敗した

内郷 000 203 10A—6
小名 010 000 001—2

　打安三四　投　捕
内33860……仁田—宮下
小30661……馬目—宮野
本壘＝小野（内）二壘打＝村井、小野（内）高久田（小）

「評」小名浜は二回は巧妙なスクイズ戦法をもつて先取得点を挙げて好調なスタートを切つたが四回裏に至り内郷の三、四五番に連續三安打を浴びて二点を許るし逆に一点リードされた、しかしさすがに優勝候補同士だけあつて好投好守に息ずまる接戦を續け六回裏再び内郷礦二番村井は左中間を割る二壘打を放ち、涌井の巧妙なる中前安打及小野の本壘打によつてだめ押しの三点を加えて決定的に優位を占めた、小名浜最後の攻撃にP・H高久田は二壘打をはなち續く立花の右前テキサスで一点をかえしたのみで敗退した小名浜の敗因は練習差によるもので特にプレーに對する眞劍味という点では内郷礦に劣つていた様に見うけられた

なお平市営球場の決勝戦は常磐内郷礦と常磐鑛薬所との間に行なわれ一対四にて常磐内郷、小名浜日本水素球場の呉羽化学對常磐製作所は四～二で呉羽がそれぞれ優勝、來る十四、十五の二日間白河市営球場で行われる縣大会の出場權を獲得した

植田町の授産所

飯塚社長建物を寄附

植田町未亡人会及び婦人會の授産所がこの程開設されたが建物は建坪二十坪の洋風總二階建であり二階は講習室で家庭、工藝品などの講習に使用、作業所にはミシン十台を設備してある、また階下は小会合や託兒所などにも使用出來るようになつている

この授産所新設については古川婦人會長、未成清亡人会長の努力にまつところ多く、兩氏は殆んど不眠不休にて實現のために活動を續けられた町議会に對しても授産所建設に對する援助方の陳情を行い、また名士を招じて講演会を開き、或るときは映画会を開催して僅少な益金を建設費に積立てていた涙ぐましい努力が各方面に知れ、そのため今回飯塚萬治炭礦社長は元磐州会館といつた建物を買收して授産所に寄贈するところとなつたものであり、植田町では去る八日の開所式に當つて飯塚氏に対し感謝状を贈り、古川、成清の兩会長は飯塚氏の徳に報ゆるべく授産所の円滑運營をなし婦人の自覺更生を誓つた

破防法反對の署名運動

但し一般は氣乗り薄

勞働者の生活と自由と、基本的人權擁護のために破防法立法、勞働法改悪に反対する炭勞常磐地方本部、日鉱常連、縣教組石城支部、電産平分室、日本水素勞組、呉羽化学勞組では地區共斗會議の結果管下一齊に猛運動を展開、「平和日本の將來のために」とのスローガンのもとに同法撤回改悪反対のビラを撒布したほか、八日平市を始め、内郷、湯本、小名浜等主要町村で一齊に反對署名運動に乗り出したが同日小名濱における署名は二百名に過ぎなかつた

そ菜品種の普及協議會

一玉一円也のキヤベツや一把三円の菜つ葉では農村の蔬菜園藝は經濟的に潰滅するとあつて、地方品種の改良と優良品種の普及を計る蔬菜優良品種普及浜通り協議會は本九日午前九時から石城地方事務所會議室で、縣農政課、農事改良課、園藝原種農場の主腦部縣販連蔬菜園藝協會員が參集の上開かれ品種の改良と地方特産蔬菜の活用で生産面を有利に振興すると共に縣販連の販賣対策で適正價格の維持を計りドン底にある農村蔬菜經濟の打開に乗り出す事になつた

小名、鹿島で田植始る

順調な天候に惠まれて今年の田苗の發育は極めて良好で小名浜町舟引場運賀金次郎さんは本年小名方部のトップを切り八日田植を開始した

なお鹿島地區では門馬村灘が十日の植え初めでトップを切るが一般は十三日頃から始まるものと見られ例年並みである

「春の根本に遊びて」②

大森京子

あたりの田がつきて道しるべを頼つて細い道に入りだんだん山らしくなつて來ました。私の顔は金時の火事見舞い以上になりました。あとの二人は至つて平氣で白い顔。紅白で目出たい限りでしたがいつの間にか、分れ道に出てしまつた。道しるべもないしどちらだか分からないのです。ここから先はタキが流れている所に行けばよいのだが、さて皆さんの耳をおかりしてタキの音向を聞いてもらつたら右と仰せられたので、皆と右へ行きました。晴れていた空はすつかりくもつて今にも泣き出しそうになり、右の道はだんだん山がせまつておそろしくなつてきました。本当に山のふところに入つてしまつたのです。瀧の音のみ聞こえてあとはこの世でないような靜けさ。三人のあぶなかしげな足音が山に反響するのみ、ことりはほとりも立たないので綠はしみ入るように青い。「こんな所で山男にでも出られたら」と口には出せないが肌寒い不安が腦裡をかすめる。「こんな所で殺されて新聞に出されたら」と話し始まつた。「『女なんかが山さなんか行くからさ』なんて庶務の連中は言うよ」なんてな事を話して行くと自轉車が一台、杉の木立にかくれてあつた。私達はギヨツとしたのです。こんな山中で生じつか人になど会うことは恐ろしかつたのです。遂に私達は進退極つて後退をして左の道を行くと程なく大瀧に出ました。ここで目的地へ達したのでやつと安心しました。今度は瀧水が少いのであのすばらしい壯觀を呈さないのが甚だ遺憾でしたが、皆が喜んで下さつたので慰められました。瀧つぼの脇に水波賣命と言う神様がまつてありましたので、お參りをしようと手を合せたがすぐ下にゼンマイがあつたので、それに心を取られて渡部さんに笑われてしまつた。そこで手をあらつて明るい地面に新聞紙をひろげ、たのしい晝食をしました。皆同じおべんとうにお菜、そして飲物。お菓子買いのユカイな話や、朝の小齋さんに會つた話等大笑しながら遊んで、後十五分ばかりわらび取りをしましたが雲がちぎれとぶので歸り仕度を始めると幾分雨が落ちて來たので下つた途中で大嶺さんが美しいすみれを二本見つけたのでこの時にもつて行こうと空かんに土を入れて一本だけ取ることが出來た雨がだんだんあやしくなつたので私達は次第に急ぎ始めた。

道は下りなのでとても早く、一度道を間違えたが無事に上小川の道に出た雨がバラついているのでみつともないので田の小徑をつつきり、やがて私の家へたどりついた。時は二時を一寸すぎたところであつた。間もなく雨は本ぶりとなつて私達は運が良かつたと感謝をしつつ四時の汽車まで遊び二人の友は四時で御歸還遊ばされました。おみやげは意外に澤山取れたわらびでした。

昭和二十七年
四月二十九日

味よい！ 香りよい！ 飲心地よい！

安心して飲める中根のラムネ

成田山參拜御招待
宣傳大賣出し

目下東京一流メーカーより特別派遣の技術陣の指導により香料の付加、甘味料の調合、其他に一大刷新を加い、在來の市販品に比し斷然優秀なるラムネを店頭に提供して居ります

これを期として販賣店の皆様方に對し三〇箱毎御買上の方々に成田山參拜御招待をいたし其の勞に御報いする事となりました

振つて賣上倍加運動に御參加販賣店一同御參拜あらん事を御願い申上ます

◎〆切期間＝九月下旬
◎參拜予定＝拾月中旬

尚壹箱毎に補助券を差上ます

小名浜町花畑
中根センベイ店
ラムネ製造部

洋品 洋傘
タカノ洋品店
小名浜町
TEL338

一級酒
醇良銘酒
[illegible]
小名浜町 清水屋酒造店 電話六番

專門技術員來店

東京一流メーカーの飲料製造会社より專任技術員を弊所に派遣され製造指導に當つて居られます。工場設備の完備と製造技術の優秀と相俟つて中根センベイ店のラムネは皆さんの御意に召す事と信じて居ります

販賣員急募 若干名
小名浜町花畑
中根センベイ店
ラムネ製造部
電話（呼）三八三番

婦人科
産科
レントゲン
久保田醫院
院長 久保田眞
副院長 久保田眞一
助産婦 久保田イネ
小名浜町横町（電一二）

經費をかけずに良い品安く

白生地大暴落
少しづつ高くなりそうです
最安値品がまだあります
今が御買德の時です
ヤール 50円より

旅行にボストンと手提
600圓位より各種

化粧品
ジユジユクリーム 85円
柳屋ポマード 85円

學童用洋傘 大人洋傘
三馬長靴大人 850円
學童用長靴 350円より
男女雨靴 650円より
布靴 白 黒 紺各種
丈夫だから賣れる
民族印地下足袋 330圓

小名浜第二小學校前
皆様の店 平マーケット
電話297番